

NPO法人京田辺シュタイナー学校高等部卒業演劇



THE STAR'S GIFTS

未来ギフト

今、私たちの未来が輝き出す。

2008.7/13・21京都,7/15大阪,7/18横浜公演

2008年イギリス・ロンドン。一人の天文学者が、1つの新しい星を見つけた。

古い博物館で開かれたその講義、集ったのは…記者に学生、掃除夫!?

宇宙も驚くヒューマンドラマ!!



2008年度 NPO法人京田辺シュタイナー学校 高等部卒業演劇「スター・ギフト」原作:伊藤由理

あらすじ

ロンドン市内の博物館で、ある日、その夜限り肉眼で見えるという小惑星についての講義が開かれる。講義室にはダールとエリザベス、参加者七人。彼らはそれぞれに悩みや目論みなどさまざまな思いを持ってきていた。講義は参加者によって度々中断されたり、出て行ってしまう人もいたりとなかなか進まない。そしてついには口論が始まる。そんな中、突然のハプニングに一同はばらばらになってしまう。しかし、それをきっかけに彼らの心は動き始める——。

京田辺シュタイナー学校初のオリジナル劇。「とにかく楽しい喜劇」を越えた、ホロリとできる作品。
私たち12年生が、自信を持ってお贈りします!

ごあいさつ

私たちのクラスには、劇が好きな人、嫌いな人、苦手な人がそれぞれいます。それでも皆、クラスが一丸となって作り上げるこの“卒業演劇”を、自分の力、想い、出来ることを全て出しきり、後悔の無いような作品に仕上げたいと願っています。こんな私たちを、温かく見守って下されば幸いです。

※ この劇は、オーバーな仕草や言葉が含まれた(現代喜劇)ですので、小学生以上を対象としています。

金目当ての
フリージャーナリスト
アレックス・ウェルチ

専務
サイモン・ブラック

ジョニーの妹
シンディ・シンブソン

会社の再建を
たくらむ社長
トム・バート

星の子ども
ステラ



お問い合わせ

予約受付特別窓口:(FAX) 0774-34-0109

質問等:(Eメール) thestargifts@gmail.com

サイトURL: スター・ギフト <http://thestargifts.jugem.jp/>
京田辺シュタイナー学校 <http://school.kyotanabe-steiner.jp/>

日時:

- 第1回公演 7月13日(日)開場15:00開演15:30 本校ホール(学内のみ)
- 第2回公演 7月15日(火)開場17:30開演18:00 大阪プラネットホール
- 第3回公演 7月18日(金)開場17:30開演18:00 横浜南公会堂
- 第4回公演 7月21日(祝)開場15:00開演15:30 同志社女子大学新島記念講堂

シュタイナー学校について

シュタイナー学校とは、ドイツの哲学者ルドルフ・シュタイナーの教育理念に基づいて創設した学校で、現在、世界中に965校あります。自分の内面を深め、人生を切り開く力や、自分の価値観をしっかりと持った上で、人と社会とつながり調和できる人間を育てようとしています。授業には詩や音楽、絵画などの芸術体験を取り入れています。

卒業演劇の目指すもの 演劇担当:大場浩子

この学校の卒業演劇は、学びのカリキュラムに組み込まれており、オリジナル台本からチラシやポスター、音響、道具、構成や演出に至るまですべて生徒たちの手作りです。高等部での学びがより専門的に深まる中、学びの集大成としての卒業演劇も総合芸術としてより上質な作品作りに取り組み、また自らの限界に挑戦しつつ、クラス一丸となって行われます。旅立っていく生徒たちの社会体験になればと考えた学外での公演形態と、内面から作る役づくりに絶えず決意と挑戦を繰り返し、“自らの足で立つ”をテーマに、準備期間1年、制作期間1ヵ月をかけます。

小惑星を発見した
天文学者
ダール・ハミルトン

ダールのライバル
ジョニー・シンブソン

ダールの助手
講義を手伝う
エリザベス・パーカー

トムの子
カール・バート

エリザベスの従弟
ケビン・スタイン



